

化学研究所公開講演会

日時：10月4日（土）午後2時30分～4時10分

場所：化学研究所 共同研究棟 大セミナー室

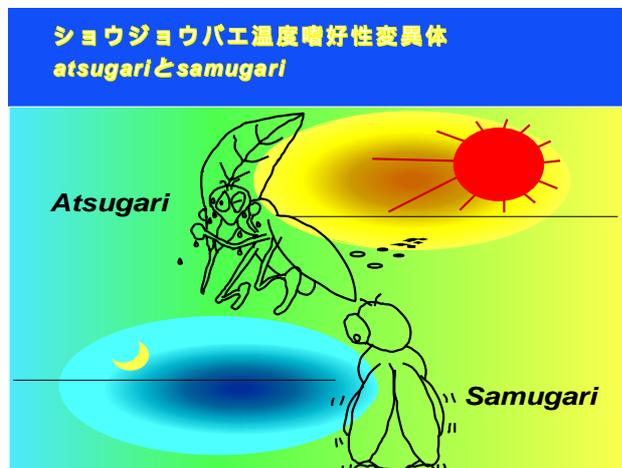
定員：250名

参加費：無料

（事前申し込み不要；直接会場へおいでください；宇治キャンパス正門横に案内板設置）

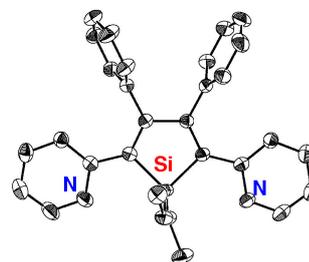
「生物の体温：分子生物学からのアプローチ」 教授 梅田真郷

生物の進化の歴史が示すように、温度は生物の生存を左右する最も大きな環境因子であり、微生物から哺乳動物まで様々な仕組みで体温の調節を行っています。本講演では、様々な生物の体温調節のメカニズムについて、私共の進めているショウジョウバエ突然変異体を用いた研究を含めて、最近の分子生物学のアプローチを紹介します。



「有機合成化学者の役割：新しい分子を創る」 教授 玉尾皓平

私たちの生活は科学技術の進歩によって豊になってきました。そしてその科学技術の進歩の基盤は新しいモノづくりです。



有機合成化学者としての立場から、モノづくりの重要性を、クロスカップリング反応の発見からシロール化合物のEL発光素子への応用までの研究を例に紹介します。